

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	東部県民センター	氏名	狩野 賢
派遣先 団体名	かえる俱楽部		
<p>① 研修の日時</p> <p>平成23年8月17日 平成23年10月19日から10月23日 各日研修時間 9時30分から17時</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>8月17日(水) さんあーる出雲店 店舗 今後の研修の日程調整、当該NPO法人の活動内容の説明、廃食油石けんづくり 10月19日(水)～10月21日(金) さんあーる出雲店 店舗 しまねエコフェスタ2011(三瓶自然館サヒメル)ブース出店へ向けた準備 ・廃食油石けんづくり実演のための材料調達(廃食油、牛乳パック等) ・廃食油石けんの作り方を書いたチラシの作成 ・その他現地での販売物品の選定 10月22日(土)、10月23日(日) しまねエコフェスタ2011へ参加(環境政策課と協働) ・廃食油石けんづくりの実演 ・3R推進にむけた啓発活動、環境に配慮した製品の販売</p> <p>③ 研修の感想</p> <p>合計6日間の研修であったが、当該NPO法人と地域のつながり、協働について現場の考え方・雰囲気を体感でき、充実した研修であった。例えば必要なものをすぐ買うのではなく、近隣の商店や個人宅から調達・加工しようとする様は地域振興と3Rの両方を体現していると感じた。同じ現場で働く職員としてまず住民の意見・考えを聞き、理解しようとする姿勢は見習うべきであり、そのうえで自分の考えを伝えることが大切であると改めて感じ、現場意識の向上につながった。</p> <p>また、研修前はNPO法人の活動自体に詳しくなかったが、こうした活動が地域のつながりを支えていると感じた。しかし、住民同士のつながりが深まってもその活動が住民の循環型社会に対する意識の向上になかなかつながっていなく、物事の啓発活動の難しさがあった。ここに県職員としてできることがあるのではと思い、イベントにも参加して啓発活動を行った。行政の仕事も「啓発」という活動には難しさがあるためこうしたNPO法人を通じて住民に伝えていくこともおもしろく、わかりやすい行政につながるのではないかと感じた。</p> <p>④ その他特記事項</p>			

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修期間(7月～3月)中、報告会を開催します。